

刊夕日八廿月一拾

常警每日新聞

定額一冊金貳拾圓
 廣告料五號十二行一冊金五拾圓
 日曜祭日の翌日休刊
 發行所 常警毎日新聞社
 印刷所 常警毎日新聞株式會社

齒の常識 (八)

齒科醫原 精一

三 齒の二大病氣

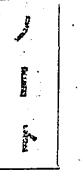
齒槽膿漏は齶蝕の様に齒自身の病氣ではなく、齒を取り巻いて之を支えてゐる齒齦とか齒槽骨とかの全體に起る病氣で、始めは殆んど痛む事もなく其上極く慢性の病氣であるから自分で齒槽膿漏に罹つてゐる事について氣付かずにゐる人が多い。齒齦が赤黒くいやな色をして腫れぼつたく齒刷子や小楊子を使ふと血が出たり、齒齦を壓すと膿汁が出たり、齒がゆるんで動き出し硬いものを咀嚼することが出来なかつたりするのは皆齒槽膿漏があるためです又自分で氣がつかないのに口が大變臭くて他人に不快な感じを與へる様なのも大抵齒槽膿漏の爲めです齒槽

しておいて食物の残渣などを齒に附けたまゝにしておくと、それに唾液の中の石灰分や細菌などが一緒になつて硬い石の様なものを作り齒の根の周りに硬くつきまします。之を齒石と云ひ俗に齒鹽と云はれてゐますが、之が齒齦を刺戟し延いては

…立献の日明…

【朝】味噌汁・ねぎやう
 【晝】干物 らつき
 【晚】煮込おでん
 里芋 大根 半
 べん 茶めし

齒の周りの齒槽骨をも侵し細菌との共同作業で段々齒を支えてゐる組織全體をむしばみ、立派な齒槽膿漏を作り上げるのであるから齒石が齒に附かない様に常に口の中の清掃を怠つてはいけません。



三千里の高さでは呼吸困難
 眩暈が起り八千米以上になると先づ視力が鈍り次第で聴力が衰へて思考力が減退する

膿漏の原因は色々ありますが先づ「口の中を不潔にしておく事」を第一に擧げる事が出来ます。口を不潔に

この他色々な全身的病氣が、此の齒槽膿漏と深い關係があるといはれてゐます。殊に糖尿病、慢性結核などは齒槽膿漏の原因として注目されてゐます。この様な全身的病氣との關係に疑がある時は専門家の意見に従つて適當な處置を受けるのが肝心です。又随時口の中の健康診断を乞ひ齒槽膿漏の發生を未然に防ぎ



バスケットボール

飯村 閑舟

金鐵、腕に磨きかけ
 ボールは天の雲を衝け
 男と男の意地くらべ
 敵のガードを押しつけて
 恨みをブツシュと球で刺す
 あんな卑怯は男ぢやない
 愛の手を放れたそらッ！ ボール
 シューと廻つて籠に入るか？
 バックポールドにはね返るか？

耳鼻咽喉科専門

平田町 (電話六九一番)

病院完備 自炊便有
山内醫院
 醫學士 山内亨吉

御扱ひ開始

間の抜け 旭屋一六銀行
 通三丁目 電話四二五

國は日本凍魚はヒノマル

ルマノヒ 魚 凍
 本日産水特約發賣元
平製氷株式會社
 電話二二八〇番
 平町代理店 魚問屋
 電話一五八二番

有給外務員數名募集

一、廿五才以上 經驗の有無を不問男女數名
 固定給の外旅費支給す
 御希望の方は履歷書持參來談を乞ふ
 (明治十四年創立 保險の開祖)

明治生命保險株式會社
平事務所
 所長 小野 康
 平・仲町

季節料理

よせなべ

その他
 煮込みなべ……三〇
 牛なべ……三五
 豚なべ……同
 鳥なべ……同
 魚なべ……同
 あんこなべ……同
 ちりなべ……三〇
 あなごちりなべ……三〇
 たらちりなべ……同
 酢のもの……二〇
 等々始めました何卒御試食下さい

平二警察署通り

魚清食堂

電話六三二

御祝儀、御法事の仕出しは廉價に御引受け致します
 ◇出前持さん人用 一名

外科 内臓 外科

醫學博士 諸橋 鐵彌
 ◎新川町二七 (電話四六四)

平屋洋品店
 平町通電話三六六番

鮮魚列車が

平驛から出る

急行貨車更に時間短縮

平驛通過常磐線各旅客列車のスピードアップに依る時間改正と共に本省では更に貨物列車のスピード化も同時に実施する計畫で目下新ダイヤを編纂中であるが大体現在の貨物急行八百五十五及び八百五十二の兩列車積載量千噸を八百噸に減じて平と北千住間に三十分乃至一時間の時間を短縮し更に兩貨物急行列車は東京汐留驛、東京市場北千住驛間の市場列車に接続し直に市場へ着荷される鮮魚野菜等の急送品に非常な便宜を計る外群馬栃木兩縣下方面へ磐城鮮魚の進出を畫る爲め平と高崎驛間に直通貨物列車一本が増設される

就職希望に

町と村との對照

來春集立つ小學兒童

來春集立つ郡下高等小學校兒童の就職指導幹旋のため早くも準備を開始した平職業紹介所は連らく十五小學校に對し就職希望兒童の職業調査を依頼したが現在までに回答して來たものは内郷の二百十名(うち男百八十女百二十)平第二校四十四名の二校のみである、この中内郷の男子は軍需インフレ景氣の流れを察してか職工を希望するものが流石に多く合計百七名に達して炭礦地なるかなの感を抱かしてゐる、女子の方では内郷の女工に、平第二の交換手が双壁をなし町と村との對照を見せてゐるがその他

夜警費用

一晚七圓半

來月一日より實施されることになつた平消防組夜警の組織は司令一名、自動車ボンプ運轉手二名、消防手三名、展望係二名(三拾分交替)で午後七時から翌朝五時半まで町内各所を巡回警戒に務めるこの經費一晚七圓半である

片倉製糸が

大量な求人

片倉製糸工場では明春の女工契約更新期を控へて早くも大量求人の準備を進め今二十七日、職業紹介所に女工二百十名、養成工五十名の幹旋方を申込んだ採用區域は石城郡下の凶作地三坂澤渡方部を主として郡下一圓並に宮城縣刈田郡、相馬、田村、双葉郡の二、三町村等である

馬坂橋竣工

來月二日竣功式

植田町小瀨地内縣道泉、植田線に架る馬坂橋は工費二千圓で架替工事中であつ

高麗橋を中心として

眞木翁の懷古事談

(23)

實高は現米卅五石、表高と差別がある、然して之は表高の呼聲で實高は、倒へば百石といへば現米卅五石、即ち表高三百石の場合ならば、現米は百五石を給與せられはもの

で、俵受取は壹俵は現米三斗五升替となり、二兩壹分と二人扶持の合計は、現米三石五斗四升に計算せられ、壹人扶持といふのが、現米一石七斗七升に該當するかに思はる、他藩での給與は

差別のあつたものが、否や一向に評でなく、之は平藩のみに就ての計算で、私より高麗の舊藩士、或は此等の研究をした先覺者の教を乞はねば、すべては正確の事は譯らない、明治に入つたのち之が爲めであるが、臣下の手當は存外の天引とて、上下双方の手計りは幾

安藤家は初代以降、二三回の知行減しに逢つたが、家臣に對しては別に御人減らしと稱するものもなかつたのち之が爲めであるが、臣下の手當は存外の天引とて、上下双方の手計りは幾

御高取の家柄を初めとし家中一般は皆々手内職を行ふことを餘義なくされた、或は(唐箕農具の扇風機)或は提灯、張或は丸箸割り(板屋風に似たエーツクといふ木材使用)或は傘張、或は足袋の甲縫ひ或は羽子板書き(胡粉地に上繪す)等、各自思ひのものを、選んでやつたのだ。

品廻り豊富となり 米の相場下り氣味

商人は今の處買流る

平穀物検査所管内の米價は本月上旬迄は品不足と産米減の見越しから商人の買入

相場も一俵十二、三圓にて平町の小賣相場は一升三十二錢に高値を見せたが最近

表高とか、實高とかの如き差別のあつたものが、否や一向に評でなく、之は平藩のみに就ての計算で、私より高麗の舊藩士、或は此等の研究をした先覺者の教を乞はねば、すべては正確の事は譯らない、明治に入つたのち之が爲めであるが、臣下の手當は存外の天引とて、上下双方の手計りは幾

御高取の家柄を初めとし家中一般は皆々手内職を行ふことを餘義なくされた、或は(唐箕農具の扇風機)或は提灯、張或は丸箸割り(板屋風に似たエーツクといふ木材使用)或は傘張、或は足袋の甲縫ひ或は羽子板書き(胡粉地に上繪す)等、各自思ひのものを、選んでやつたのだ。

購入物資に對しては運賃の五割引を行つて居るが現在植付期にあつて盛んに凶作地より共同購入される桑苗も本廿八日より運賃五割引で取扱ふ由

配達區分競技 既報平郵便局の郵便端書類の配達區分競技會は來月九日午前九時より係員廿餘名に依つて行はれ一等より五等迄賞品を授與すると

白鳥君の入營 平町鷹匠町白鳥君一君は仙臺驛重二大隊に入營の爲め來る卅日午前十一時十八分の下り列車で壯途に着くが同君は優秀な成績を以つて營中を経て仙臺高工を卒業し現に鐵道省大臣官房に勤務中にて現職の儘入營する由

目下連載中の『辻斬音頭』は愛讀者諸氏の萬雷の拍手裡に近く大團圓を告げ、其の後を受けて寺島氏の勃然と燃え立つた新たな強き熱情と昂奮とその鋭敏透徹の眼識の節にかけて讀者の前に提供されるのが本篇であります、明治の氣分、明治の姿、明治の現在のまゝに呼吸する作者の筆勢は變轉極りなき明治世相の繪巻を繰りひろげて必らずや讀者の心の上に大きな波動を起さしめずには置かねであらう、本社が多額の資を投じて入手した此の明治維新の新秘帖を割目して待たれた

次回の大衆小説豫告

愛慾 活劇史 明治太平記 寺島紅史作 野口紅涯畫

明治時代を振り返れ！ 明治時代を喚び起せ！ 其處にはさまざまの記録が 一大繪巻物となつて展開す

平職業紹介所報告

- △求人求める方
 - △菓子徒弟 十四、五才
 - △自動車修繕工 二十才以下
 - △尋卒以下 尋卒以上
 - △印刷工見習 十四五才位
- △尋卒 給料面談
 - △印刷徒弟 十六十八才
 - △位 高卒 仕着小遣
 - △回 職を求める方
 - △土工夫 三十九才 尋卒
 - △會社雜夫 五十三才高卒
 - △事務員 十九才 高卒
 - △牛乳配達 二十九才高卒

凶作地の

娘を喰物に

一稼ぎの悪鬼

賣り飛ばした数三十名

小名濱町字後宿住所不定前科四犯菊地福治(四)は凶作を行つて一儲けせんと企み去る八月内郷村佐々木芳一長女ちよ子(七)を名古屋市南區豊田町酒屋河合庄作方に百圓で往込ませた外凶作地の婦女子約三十名を甘言を以て連れ出し賣飛ばしその金を全部着服してゐたが最近の悪周旋人征伐で名古屋市新築署に逮捕された旨にて二十八日平署に身許照會があつた

石山商店の

石綿竈が

審査に入賞

全圖審査に選ばれて平町材木町石山忠三商店は昨年九月大日本山林會が全國から募集した家庭に於ける木炭燃焼器具發明獎勵審査會に新案特許の「石綿ムシカマド」を出品し約三千餘点の同種物出品中見事三等に入賞した由

五百圓を超過した

磐女バザールの純益

校内の各費用に割當て 諸設備の充實を圖る

過般開催した磐女バザールは頗る好評を博し純益金五百七圓を擧げ各部の諸費用に左の如く割當處分した由
(家事科設備費)一三二、
二〇(食品部同)一四九、
九五(裁縫部同)一八〇、
〇〇(化學藥品部同)五一
五〇(メン道子音樂會生徒一同會員券代)三五、
〇〇(其他)三、三五

陪審員の

當選者決定

今二十八日執行された平町陪審候補者抽籤の結果左記十三氏當選した
九品寺前松崎龜松 五丁目里見鐵太郎 才榎小路志賀子之松 一丁目馬目太郎 紺屋町菊地金太郎 長橋町吉村清藏 五丁目諸橋久太郎 田町五十嵐

手長坑夫

石川町を荒し

平署に檢舉

内郷村宮字町田磐炭採炭夫石川町石戸生れ前科二犯鈴木平三郎(三)は去る九月下旬同礦に採炭夫として住込んだが同人は本年春頃から郷里石川町を中心として數

高價な苦役

僅か一圓餘の無錢飲食で

老爺懲役二年を言渡さる

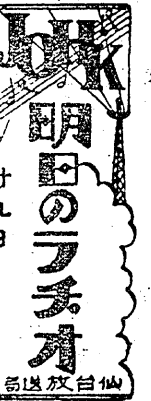
目下住居不定新潟縣佐渡郡相川町生れ前科十犯押味悦策(五)が去る九月二十七日夜四倉町字町頭料理店伊藤乙次郎氏方に於て九十錢の無錢飲食をした揚句又も同日仲町腰掛茶屋佐藤よしさん方に於て二十錢の無錢飲食をした公判は今二十八日午前十時より平區才判所に於て關口判事係りで開廷清田檢事より懲役二年を求刑判事より即決求刑通り言渡された

五千圓を

拐帶逃走

平署へ搜索願

東京市京橋區越前堀町三丁目北海道札幌郡江別町生れ株式店員小林鐵哉(三)は去る十九日現金五千七十圓の大金を拐帶逃走者として消息を絶つたが或は石城地方



今晚も明日も北西の風晴曇半す

今晚の部

後五、三五 農山漁村經濟 更生實績講座第八講 宮城縣玉造郡農會技師 千葉 正 野譽碑」 竹本 東廣上 後八、四〇 獨唱及合唱 (日比谷公會堂より中繼)

明日の部

後九、三〇 時報 氣象通報 番組廣告 後六、〇〇 子供の時間 漫畫劇「吾輩は犬である」 (第八回)漫畫劇場 (後六、二五 英語講座 (六) (二)岡部次郎 濟の展望」朝鮮銀行總裁 加藤敬三郎 後八、〇〇 校歌と寮歌 第四高等學校時習寮有志 後八、二〇 清元其小唄夢 郎清元梅次 後八、五〇 浪花節週間 (第一夜)木村友衛

裁判所たより

△草野村大字下神谷字宿六 六農櫻村新太郎(四)同三五 瓦製造職人富山藤吉(六)平 町字鎌田一五日雇森田繁二 (三)の三名は去る二十日前 記新太郎方に於て外二名と 共に骨子茶碗を使用チヨボ イチ博英開張各科料十圓宛 △双葉郡大堀村大字小野田 字澤目一日雇星芳四郎(三) は去る九月二十一、二の兩 日同村高瀬川に於て築を以 て鮭一尾外鮎五十尾を捕獲 これを賣却又は食用に供し 漁業法違反として罰金十圓 に本日各平區才判所に於て 略式命令を以て處分された △浪費を理由に過般平町字 彌宜町六八八大谷榮治郎氏が 千葉辯護士を代理人として 甥の大谷松雄を相手取り平 支部に準禁治産宣告の申立 をした事件は此程證據不充 分を理由に却下されたが本

内郷の坑夫斬り

主犯安齊に懲役一年を求刑

昨日の第一回公判

湯本町大字日渡生れ才治長 男内郷村大字白水字濱井場 一炭礦運搬夫安齊義明(七) 假名が去る七月九日午後九時頃 友人四名と共に同村綴一六 坪飲食店鈴木子之吉氏方より遊興の歸途同村内町道路 上に於て通り合せた同村大字 宮字竹ノ内採炭夫片岡豊 明(三)と争論の末七首で同 人の腹部腕等六ヶ所を突刺し 瀕死の重傷を與へた傷害 事件の公判は昨日の午後一時より平區才判所に於て香 西判事係り清田檢事立會の

平町人事

△五丁目一 當時東京市王子區上十條町一七三相川 清氏二女テルさん 男武彦 △材木町一一 當時神谷村 大字鎌田字岸二面首氏四 女純惠さん

遷新音頭

田邊南龍(作)
山本英春(書)

喜三郎の助勢 (二)

「そこで遂々切合沙汰になつて其奴ウ打倒してしまつた所へ矢ッ張り長兵衛さんの身内で喜三郎てえ人が乗込んで来て作兄イも切倒されさう、友達が五六人切倒されました、實に血の雨が降るやうな騒ぎ早く行つて喜三郎てえ奴を叩つ切つてお呉んなさい」

「然うか、多分そんなことだらうと思つたから来たのだ、ちやア急いで行かう、コレ汝エ達は迂活に手出しをしちやアならねえぞ、決して手出しをするなよ善悪を知らずして人を切るなよ……」

と急いで糸右衛門といふ貸元は飛んで参りましたが今ドンドン切合つて居る真最中、中へ飛込んで『モン暫らく待つてお呉んなせえまし、何處の誰方様かア知らねえが、私は當所の寺カスリを揚げて居る糸右衛門といふ者でお氣に障つたことがあつて斯様なことになつたのでございませうが、何うか私に免じてお負けなすつて頂きたい、作何は兎もあれ刀を引け、僅たお一人を卑怯にも大勢で取巻くといふ法がある……』

鹿者め、引けと云つたら引け
『夫でも親分餘りと云へば……』
『エーイ黙れ』
糸右衛門に叱られて作藏



喜三郎は血の付いで居る刀に拭ひを掛けてビタリと鞘に納め
『御免下さいまし、自分は江戸表浅草花川戸に住居を致す長兵衛身内にして喜三郎といふ者でございませうし

是に叩き倒されて居ります者は最初長兵衛の身内の者だど云つて御當所寺口を上げて入らつしやいます作藏親分の處へ参つて、何かねだり筒間敷いことを申したさうで、夫で此者が斯様に打倒されて居ります命に係はるやうなことにございませう、夫で彼は氣絶したして居ります、私は今日當所へ用事があつて参りまして向ふの三島屋といふ料理屋に酒を飲んで居りました、處へ幡隨院長兵衛の身内が討

又身内でなければ然るべく處分をいたして萬端双方に不都合のないやうにしたいと存じ参りました、然る處未だ私の方から一言も發しませんでした此作藏さんといふ方が、お前も幡隨院長兵衛の子分で賭場暴らしに來たんだらう、切つて了へと仰しやいました、大勢不意に私に切つて掛りました、私も言葉盡してさうでは無いと辯じたが其言葉に従つて呉れませんかから據るな、數人の御身内へ手傷を蒙らしめ誠に申譯次第もないお貸元此上とも宜しく御取計らひを願ひたう存じます自分の儀は長兵衛に任じた此の身體でございませうから私は何うでも宜らしい、親分の名の汚れませんやうにさへして下されば宜しい、親分の名の汚れることでは承知が出来ません、何うぞ宜しく御扱ひ下さいますやうに願ひます
『イヤ甚だ恐れ入りました御口上でございませう、作……』

たれたといふ話しを聞きましてさういふことを承はつて見ますと手前が棄て置かれせんから、御當所へ参つて作藏さんにお目に掛つて、其者が全く手前と同じ身内なれば私が代つてお詫もいしませうし

店主	か	店員
を運	れ	て行
か	れる	
正	シ	食
正	シ	堂
正	シ	茶
正	シ	酒
正	シ	場

平・田町
ラレストサロン
電二五三番

洋食
喫茶
宴会
コンパル
TEL.666
平塚前新道通

毎度各格の御引立に預りまして有難御禮申上ます。
扱て燈下親しむの秋明るく經濟なマツダランプは、自十一月十五日の期間中一ヶ御買上毎にマツダ會聯盟名入の粗品を差上げることに致しました。これは前に申上げました通り再製不良品を安く販賣するものがありまして之等と區別して戴き度い心根で御座います。宜敷此の機にマツダランプの眞價を御認め被下様併せて御願致します。
東京電機株式會社
マツダ會聯盟

魂の入つた
機關銃印の自轉車
日章旗の如く輝く特
一、全部鋼鐵、特種壓搾製
二、自働注油、防水防塵、裝置
三、ヘッド及びホークのスプリング作動
斯界に比なき數多の特長を有するが故に耐久力は普通車の五倍以上。而かも悪路でも振動を感ぜず。その輕快さは本車のみ有する特長で製作者の苦心の存する所であります。
機關銃印の自轉車(宣傳中) 五十八圓
戰車の如く頑強だと御評判を賜りました
フタバ式超重量用リヤカー(宣傳中) 廿五圓
永年修繕費のかゝらぬ
兩車の御利用を切に御願ひ申し上げます
フタバ商會
平・新川町・月見橋際

銀座へ初越の節は是非會館へ
獨特を奉仕献立
紅茶 一〇
一品料理 二〇
ランチ 五〇
御宴會・御集會・御相談次第
會館
電話六八五番

貸切の御用命は
せひ…三井自動車部へ!!!
電話六八五番
◎乗合は子問、合戸、澤渡方面行